

令和7年3月7日  
新潟工科大学  
新潟大学附属長岡小学校  
小柳建設株式会社

～長岡駅前大手通り沿い、Wiseビルの一室が生まれ変わります～

新潟工科大学・新潟大学附属長岡小学校・小柳建設株式会社が連携して空部屋のリノベーションを実施

新潟工科大学（学長：田邊裕治）、新潟大学附属長岡小学校（校長：山崎勝之、以下「附属長岡小」）及び小柳建設株式会社（代表取締役社長：小柳卓蔵）は、産学連携で次世代ものづくり活動を通じたイノベーション人材の育成と実践に取り組むため、「Wiseビルプロジェクトーリノベラボ」(以下、リノベラボ)を立ち上げ、連携して進めてきました。

3月14日（金）、附属長岡小学校で行われるリノベラボ審査会において、子供たちはこれまで考えてきたリノベーションのアイデアをプレゼンし、リノベーションに関わる様々な企業の方から審査していただきます。



ものづくり科の授業風景

## 1.本プロジェクトについて

### (1) 目的

産学連携で次世代ものづくり活動を通じたイノベーション人材の育成と実践に取り組む

### (2) 参加メンバー

新潟工科大学 新潟大学附属長岡小学校 小柳建設株式会社（ワシヅ設計 山崎組 大森木工 はくちよう計画）

### (3) 経緯

- ・新潟工科大学では、予測困難な時代において、建学の独自性、学びのクオリティ、企業や地域との繋がりと等の特色を生かしつつ、企業との連携強化、また将来に向けた新たな学びを提供し、「知の拠点」として、さらなる発展に取り組んでいます。
- ・附属長岡小では今年度より、文部科学省の研究開発指定を受け、新教科「ものづくり科」がスタートしました。ものづくり科が誕生した背景として、熟練技能者の高齢化や若年のものづくり人材の不足が深刻化しているという日本の課題があります。次世代のものづくりに必要な人材、すなわち、社会環境の変

化を受容し、新しい価値を付加できるイノベーション人材の育成を目指すため、幼小中一貫でものづくりカリキュラムの開発を行っています。

- ・新潟県内の建設業界の課題として、建設業に対するイメージの向上、熟練技術者の高齢化、人手不足への対応、新卒採用の促進、生産性の向上が挙げられます。
- ・このように、それぞれが目指していることが合致したため、産学連携で次世代ものづくり活動を通したイノベーション人材の育成と実践に取り組む運びとなりました。
- ・今回、附属長岡小5学年のものづくり科の授業として本プロジェクトを位置付けました。同授業の最初、新潟工科大学倉知教授により、ビルのリノベーションの提案を受けた子供たち。実際に現地に見学に行きイメージを膨らませ、「誰が」「何のために」「どのように使うか」を常に考え、試行錯誤しながら図や模型に表してきました。

## 2.リノベラボ審査会について

### (1) 日時

2025年3月14日(金) 9:35-11:20 (発表練習 8:45~9:30)

### (2) 場所

新潟大学附属長岡小学校 3階ランチルーム

### (3) 参加者

附属長岡小5年生、ステークホルダー(新潟工科大学、設計や建築に関わる企業)

### (4) 内容

リノベーション案の発表

- ・子供たちが6グループに分かれ、リノベーションのアイデアを模型などで発表します。
- ・審査員から講評をいただきます。

※審査の上、これから実装していくアイデアを決めていきます。

## 3.問い合わせ先

### 【新潟工科大学】

担当：倉知 徹 教授

TEL：0257-22-8180 Mail：kurachi@niit.ac.jp

### 【新潟大学附属長岡小学校】

担当：丸山 哲也(5学年主任)

TEL：0258-32-4190 Mail：t.maruyama@nagaoka.ed.niigata-u.ac.jp

### 【小柳建設】

担当：堂谷 紗希(PR部 部長)

TEL：070-7465-6642 Mail：saki-doutani@n-oyanagi.com